



週報



国際ロータリー第 2580 地区

東京福生ロータリークラブ

RI テーマ 「夢をかたちに」 RI 会長 李 東建

地区テーマ 「おかげさまの心で夢をかたちに」 R2580 ガバナー 櫻井 権司

クラブテーマ 「ワロハルな感性で輝く未来を」 会長 岡根 博之

第 1953 回例会

2008.10.03.

特別講演会（東京福生中央 RC 主催）

例年おこなわれている、福生中央 RC との 2 クラブ
 合同例会と同じ扱いとし、例会振替としました。

時 間 17:00~20:00

場 所 フォレスト・イン 昭和館

第一部 講演 17:00~19:00

《演 題》

次世代を担う青少年に大いなる夢を！

そして、日本人としての誇りをもてるように

私たちはいまなにを・・・

講 師 なかじょう たかのり
 中 條 高 徳 先生

昭和 2 年長野県生まれ 陸軍士官学校（60 期）
 旧制松本高等学校（現信州大学）を経て、27 年学
 習院大学卒業。同年アサヒビール入社。50 年取締
 役、常務取締役本部長として「アサヒスーパードラ
 イ」作戦による会社再生計画で大成功を収める。6
 3 年副社長に就任、平成 2 年アサヒビール飲料会
 長、10 年にアサヒビール名誉顧問。現在（社）日
 本国際青年文化協会会長、日本戦略フォーラム監
 事。著書に「立志の経営」「おじいちゃん戦争のこ
 とを教えて」「おじいちゃん日本のこと教えて」「お
 じいちゃんのわが闘争」などがある。

昔の日本人は、思いやりの有る民族であったと思
 っていますが、戦後の日本人は、変ってしまいま
 した。何故変ってしまったのか、戦後の教育が良くな
 かった。アメリカによる、日本的な価値を否定した、
 アメリカの考え方が全て正しいとする教育が行わ



れたからです。

私は、戦争は本当に罪深いものだと思います。二
 度と起こしてはならない。しかし、戦争とは正義と
 不正義の戦いではありません。力が強いほうが勝つ
 だけの事です。そして、歴史は勝者が作ります。正
 義も常に勝者のものです。

戦後、アメリカによって作られた教育は自虐的す
 ぎます。日本の文化と伝統にもっと誇りを持つべき
 です。日本人が長い年月をかけて創り上げてきた良
 いものを子供たちに伝え、育てていかななくてはな
 りません。私は人間の本质は動物であると思っていま
 すが、その子供たちを、家庭での躾によって良き人
 間にする事ができると思います。

第二部 懇親会 19:00~20:00

会長 岡根博之

幹事 石川太郎

副会長 高澤秀明

副幹事 森川正展

事務局 〒197-8623 東京都福生市熊川 1 番地 石川酒造(株)内

電話 042-553-3400

FAX 050-3488-1548

E-mail r-fussa@everynet.jp